

# みんなのサポセン

あいかわ町民活動サポートセンター



## 愛川町録音ボランティアグループ「かえでの会」

視覚障害者の皆さんに町の広報紙を届けたい。「声の広報」を作るため発足した「かえでの会」は、ことしで30周年を迎える町の録音ボランティアグループです。

「広報あいかわ」の音声訳から始まった会の活動は、いまでは「社協あいかわ」「議会だより」などの定期刊行物のほか、新聞記事や書籍など読者の要望に応える音声訳にも取り組みを広げています。さらに、会員の取材などを元に、バラエティに富んだ話題を取り上げる「かえで雑誌『虹』」、民話やエッセー、新聞記事などを取り上げる「話のポケット」という二つの自主制作テープ雑誌も発行しています。

「待っている読者がいるということが一番の励み。30年間活動を続けることができたのは、テープ読者の皆さんのおかげです」と話すのは会長の別府和子さん。発足当初から読者との交流を大切にしています。毎年バス旅行などの交流会を開催し、この交流会で読者から出される要望などが、より

よいテープ作りにつながっています。

テープを通したつながりから、心の交流を持ったより強いつながりへ。町のボランティア活動の先駆けとして、今後も住民参加の福祉推進を続けていきます。



かえでの会が作成している各種録音テープ・CDをご希望の方は、社会福祉協議会にご連絡ください。

☎(内線) 3792

【発行している録音テープ・CD】広報あいかわ、お茶の間通信、議会だより、社協あいかわ、身障あいかわ、JAだより、天声人語、新聞切り抜き帳、かえで雑誌「虹」、話のポケット

※ご希望の書籍などの音声訳も行っています。お問い合わせください。